

林道工事及び治山工事における施工管理等の様式について

平成 8 年 2 月 29 日 8 林野業一第 7 号
林野庁長官より各営林局（支）長宛
〔最終改正〕令和 2 年 12 月 25 日付け 2 林政政第 487 号

林道工事及び治山工事における施工管理については、昭和 46 年度から管理基準を定めて実施しているところであるが、契約約款等の改正による施工管理体制の変化及び統一様式による事務処理の円滑化を図るため、別紙のとおり新たに様式を定めたので通知する。

なお、「林道工事及び治山工事における施工管理等の様式について」（昭和 47 年 2 月 15 日付林野業第 33 号林野庁長官通達）は、廃止する。

1. 建設業法等の改正により、施工体制台帳の記載事項として新たに監理技術者補佐の氏名等が追加されるとともに、「作業員名簿」を施工体制台帳の一部として作成することとなったことから『様式第 2 2 号』については削除し、参考様式を添付しています。

なお、参考様式は国土交通省 HP からダウンロードできます。

2. 『様式第 4 2 号から 5 1 号』については、当面本新様式にて取り扱います。
3. 『任意様式』については、参考として添付しています。

様式集目次

様式番号	名 称	関係条項等
第1号	入札書	競争入札
第2号	見積書	随意契約
第3号	見積書	契約変更
第4号の1	請負代金内訳書の提出について	契約約款
第4号の2	請負代金内訳書	契約約款
第5号の1	工事工程表の提出について	契約約款
第5号の2	工事工程表	契約約款
第6号	着工通知書	標準仕様書
第7号	現場代理人及び主任技術者等通知書	契約約款
第8号	経歴書	契約約款
第9号	工期延長願	契約約款
第10号の1	損害の発生通知書	契約約款
第10号の2	損害額内訳等	契約約款
第11号	完成通知書	契約約款
第12号	部分確認願	契約約款
第13号	中間前金払認定願	契約約款
第14号	の提出について	標準仕様書
第15号	指示、承諾、協議、確認、検査、立会報告書	願書 標準仕様書
第16号	指示	
	承諾通知書	標準仕様書
第17号	工事施工計画書	標準仕様書
第18号	現場組織表	標準仕様書
第19号	指定機械	標準仕様書
第20号	仮設備計画	標準仕様書
第21号	緊急時の体制	標準仕様書
参考様式	施工体制台帳	標準仕様書
参考様式	施行体系図	標準仕様書
参考様式	再下請負通知書	標準仕様書
参考様式	作業員名簿	標準仕様書
第23号	工事事務報告書	標準仕様書

<u>様式番号</u>	<u>名 称</u>	<u>関係条項等</u>
第24号	コンクリートポンプ施工計画書	標準仕様書
第25号	施工管理担当者通知	施工管理基準
第26号	工事日報	施工管理基準
第27号	コンクリート打設計画表 進行図	施工管理基準
第28号	出来形図	施工管理基準
第29号	出来形集計表	施工管理基準
第30号	コンクリートのスランプ・空気量試験表	施工管理基準
第31号	コンクリートの圧縮強度試験表	施工管理基準
第32号	$\bar{X}-R$ （スランプ・空気量）管理図	施工管理基準
第33号	$\bar{X}-R_s-R_m$ （圧縮強度）管理図	施工管理基準
第34号	ゆとりの検討表	施工管理基準
第35号	粗骨材のふるい分け試験表	施工管理基準
第36号	細骨材のふるい分け試験表	施工管理基準
第37号	骨材の微粒分量試験	施工管理基準
第38号	細骨材の表面水率試験法（容積法）	施工管理基準
第39号	細骨材の表面水率試験法（重量法）	施工管理基準
第40号	現場配合修正表	施工管理基準
第41号	コンクリート配合試し練り修正表	施工管理基準

入札第 号

入 札 書

工事名

入札金額	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円

ただし、上記金額は、消費税相当額を除いた金額であるので、契約額は、上記金額に %
に相当する額を加算した金額となること並びに入札者注意書及び現場説明書を承知の上入札
します。

令和 年 月 日

殿

入札者住所

社 名

氏 名

様
式
第
1
号

代 理 人

社 名

氏 名

見 積 書

工事名

見積金額

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円

ただし、上記金額は、消費税相当額を除いた金額であるので、契約額は、上記金額に %
に相当する額を加算した金額となること並びに入札者注意書及び現場説明書を承知の上入札
します。

令和 年 月 日

殿

見積者住所

社 名

氏 名

様
式
第
2
号

代理人住所

社 名

氏 名

見 積 書

工事名

上記工事の新規工種単価について下記のとおり見積りします。

工種・種別	単位	単 価	備 考

令和 年 月 日

殿

受注者

請負代金内訳書の提出について

工 事 名

工事場所

請負代金額 ¥

契約年月日 令和 年 月 日

工 期 令和 年 月 日から 日間
令和 年 月 日まで

国有林野事業工事請負契約約款第3条第1項に基づき、請負代金内訳書を別紙のとおり提出
します。

令和 年 月 日

殿

受注者

監督職員 經由	令和 年 月 日
	氏名
記 事	

請 負 代 金 内 訳 書

工 種・種 別	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
			円	円	

様式第4号の2

(工事価格の内、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の事業主負担額 円)

工事工程表の提出について

工 事 名

工事場所

請負代金額 ¥

契約年月日 令和 年 月 日

令和 年 月 日から

工 期 日 間

令和 年 月 日まで

国有林野事業工事請負契約約款第3条第1項に基づき、工事工程表を別紙のとおり提出します。

令和 年 月 日

殿

受注者

監督職員 經由	令和 年 月 日
	氏名
記 事	

工 事 工 程 表

工事名

令和 年 月 日から
令和 年 月 日まで

工期

日間

受注者

令和 年 月 日

工種・種別	数量	単位	月			月			月			月			月			月			月			備 考
			10	20		10	20		10	20		10	20		10	20		10	20		10	20		

現場代理人及び主任技術者等通知書

令和 年 月 日契約した 工事の
現場代理人及び主任技術者等を下記のとおり定めたので、国有林野事業工事請負契約約款第 10
条第 1 項に基づき別紙経歴書を添えて通知します。

記

- 1. 現場代理人
- 2. 主任技術者（監理技術者）
- 3. 専門技術者

令和 年 月 日

殿

受注者

様式
第 7
号

監督職員 経 由	令和 年 月 日
	氏名
記 事	

経 歴 書

(現場代理人・主任技術者・監理技術者・専門技術者)

本 籍 地		
現 住 所		
氏 名		
(最終学歴)		
年 月		
(保有資格免許)		
年 月		
年 月		
年 月		
(職 歴)		
年 月		
年 月		
年 月		
(工事経歴)		発 注 者
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		
上記のとおり相違ありません。		
令和 年 月 日		
氏名		

工期延期願

工 事 名

請負代金額 ¥

契約年月日 令和 年 月 日

工 期 令和 年 月 日から 日間
令和 年 月 日まで

上記工事について、国有林野事業工事請負契約約款第 22 条第 1 項に基づき、下記のとおり工期を延長されるよう、変更工事工程表を添えてお願いします。

記

1. 事 由 別紙のとおり

工期延長 令和 年 月 日から 日間

期 間 令和 年 月 日まで

令和 年 月 日

殿

受注者

監督職員 経 由	令和 年 月 日
	氏名
記 事	

損害の発生通知書

工 事 名

工 事 場 所

請負代金額 ¥ -----

契約年月日 令和 年 月 日

工 期 令和 年 月 日から

令和 年 月 日まで 日間

上記工事について、 のため次のとおり
損害を生じたので、国有林野事業工事請負契約約款第 30 条第 1 項により通知します。

令和 年 月 日

殿

受注者

監督職員 経 由	令和 年 月 日
	氏名
記 事	

1. 損害額内訳					
種 別 (材料名)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
2. 火災保険その他損害を補填するものの明細					
名 称	補填率		補填額	備 考	
	%				
3. 被害写真 別紙					
4. その他参考事項					

完 成 通 知 書

工 事 名

令和 年 月 日 請負契約した上記工事は、
令和 年 月 日 完成したので、国有林野事業工事請負契約約款第 32 条第 1 項に基づ
き通知します。

令和 年 月 日

殿

受注者

監督職員 経 由	令和 年 月 日
	氏名
記 事	

部 分 確 認 願

工 事 名

令和 年 月 日 請負契約した上記工事の出来形部分（搬入済み工事材料・工事製品）について、国有林野事業工事請負契約約款第 38 条第 2 項に基づき確認をお願いします。

令和 年 月 日

殿

受注者

監督職員 経 由	令和 年 月 日
	氏名
記 事	

中間前金払認定願

工 事 名

令和 年 月 日 請負契約した上記工事の中間前金払について、国有林野事業工事
請負契約約款第 35 条第 4 項に基づく認定をお願いします。

令和 年 月 日

殿

受注者

監督職員 経 由	令和 年 月 日
	氏名
記 事	

の提出について

工 事 名

令和 年 月 日 契 約 し た 上 記 工 事 の
について、下記のとおり提出します。

記

1. 別紙のとおり
1. //
1. //

令和 年 月 日

監督職員

殿

受注者名

現場代理人

指示、承諾、協議、確認、検査、立会
報告書
願 書

令和 年 月 日

監督職員

殿

受 注 者

現場代理人

主任技術者

工事名		項 目	
内 容		監督職員記載事項	

指示承諾通知書

工 事 名

(指示、承諾内容)

1. 変更する工種等

2. 変更区間延長等

3. 変更する理由

上記のとおり 指示
承諾 する。

令和 年 月 日

受注者（現場代理人）

殿

監督職員

氏 名

工 事 施 工 計 画 書

令和 年 月 日に契約した上記工事の施工計画書について、
工事標準仕様書 第 条に基づき下記のとおり提出します。

記

1	工事概要	別紙のとおり
2	計画工程表	別紙のとおり
3	現場組織表	別紙のとおり
4	安全管理	別紙のとおり
5	指定機械	別紙のとおり
6	主要資材	別紙のとおり
7	施工方法（主要機械、仮設備計画、工事用地等を含む）	別紙のとおり
8	施工管理計画	別紙のとおり
9	緊急時の体制及び対応	別紙のとおり
10	交通管理	別紙のとおり
11	環境対策	別紙のとおり
12	現場作業環境の整備	別紙のとおり
13	再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法	別紙のとおり
14	その他	別紙のとおり

令和 年 月 日

監督職員 殿

受 注 者

現場代理人名

現 場 組 織 表

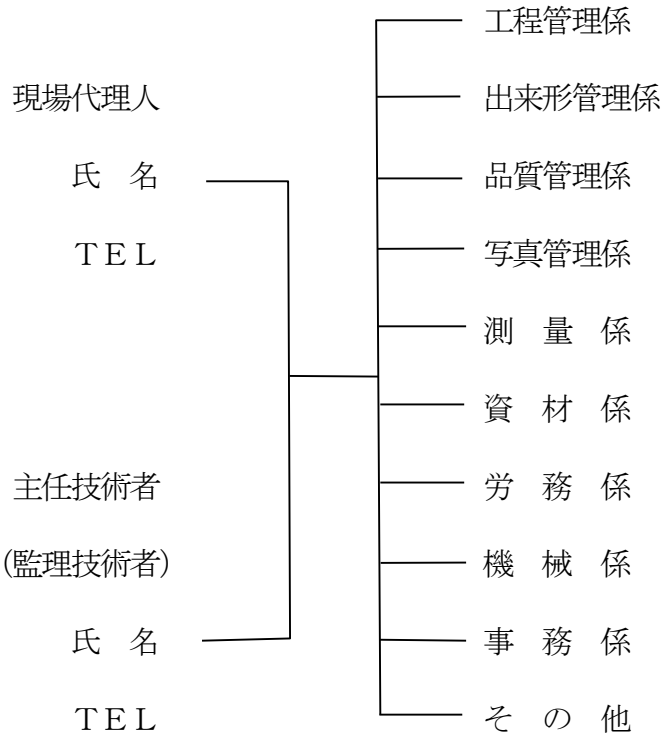
現場事務所

住 所

TEL

担当業務

氏 名



指 定 機 械

工事名				請負者												
機械名	メーカー、規格、形式等	台数	使用工種	作 業 予 定 期 間												備考
				4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	

(注) 主要機械については、別途写真を整理しておくこと。

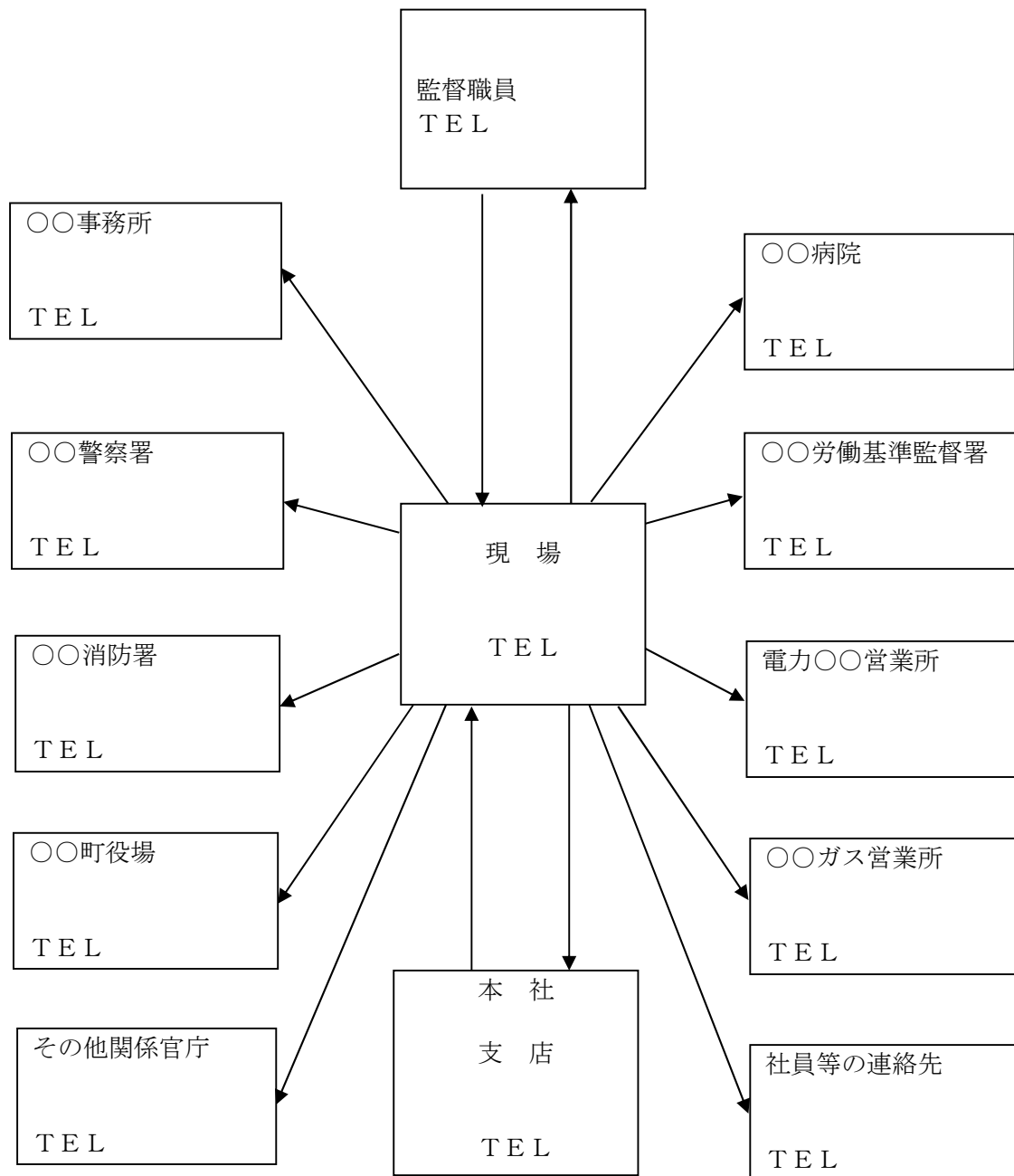
仮 設 備 計 画 図

令和 年 月 日

工事名										請負者					
備 考															

(注) 指定仮設で、構造及び形状、寸法等が明示されている場合は省略することができる。

緊急時の連絡体制



(注) 大雨、洪水、強風等の異常気象で災害が発生した場合又はその恐れがある場合、その他緊急時の場合は、現場責任者は、情報連絡、対策等を上記の連絡系統で速やかに措置できるようにする。

年 月 日

施工体制台帳

[会社名・事業者ID] _____

[事業所名・現場 ID] _____

建設業の許可	許可業種	許可番号	許可（更新）年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

工事名称及び 工事内容			
発注者名及び 住所			
工期	自 年 月 日 至 年 月 日	契約日	年 月 日

契約 営業所	区分	名称	住所
	元請契約		
	下請契約		

健康保険等の 加入状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入 適用除外		加入 未加入 適用除外		加入 未加入 適用除外	
	事業所 整理記号等	区分	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険	
		元請契約					
		下請契約					

発注者の 監督員名		権限及び意見 申出方法	
--------------	--	----------------	--

監督員名		権限及び意見 申出方法	
現場 代理人名		権限及び意見 申出方法	
監理技術者名 主任技術者名	専任 非専任	資格内容	
監理技術者補佐名		資格内容	
専門 技術者名		専門 技術者名	
資格内容		資格内容	
担当 工事内容		担当 工事内容	

一号特定技能外国人の従 事状況（有無）	有 無	外国人建設就労者の 従事状況（有無）	有 無	外国人技能実習生の 従事状況（有無）	有 無
------------------------	-----	-----------------------	-----	-----------------------	-----

《下請負人に関する事項》

会社名・事業者 ID		代表者名	
住 所			
工事名称及び工事内容			
工 期	自 年 月 日 至 年 月 日	契 約 日	年 月 日

建設業の許可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可（更新）年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

健康保険等の加入状況	保 険 加 入 の 有 無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入 適用除外		加入 未加入 適用除外		加入 未加入 適用除外	
	事 業 所 整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険		

現場代理人名	
権限及び意見 申出方法	
主任技術者名	専 任 非専任
資格内容	

安全衛生責任者名	
安全衛生推進者名	
雇用管理責任者名	
専門技術者名	
資格内容	
担当工事内容	

一号特定技能外国人の従事 の状況（有無）	有 無	外国人建設就 労者の従事 の状況（有無）	有 無	外国人技能実 習生の従事 の状況（有無）	有 無
-------------------------	-----	----------------------------	-----	----------------------------	-----

施工体系図

発注者名	
工事名称	

工期	自	年	月	日
	至	年	月	日

元請名・事業者ID	
監督員名	
監理技術者名	
主任技術者名	
監理技術者補佐名	
専門技術者名	
担当工事内容	
専門技術者名	
担当工事内容	

元方安全衛生管理者

会長	統括安全衛生責任者

副会長	

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般/特定の別	一般/特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門 工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事 内容	
	工期	年月日～年月日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般/特定の別	一般/特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門 工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事 内容	
	工期	年月日～年月日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般/特定の別	一般/特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門 工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事 内容	
	工期	年月日～年月日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般/特定の別	一般/特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門 工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事 内容	
	工期	年月日～年月日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般/特定の別	一般/特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門 工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事 内容	
	工期	年月日～年月日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般/特定の別	一般/特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門 工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事 内容	
	工期	年月日～年月日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般/特定の別	一般/特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門 工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事 内容	
	工期	年月日～年月日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般/特定の別	一般/特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門 工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事 内容	
	工期	年月日～年月日

再下請負通知書

直近上位
注文者名

_____【報告下請負業者】

住 所 _____

元請名称・ 事業者ID	
----------------	--

会社名・事
業者ID _____
代表者名 _____

《自社に関する事項》

工事名称 及 工事内容			
工 期	自 年 月 日 至 年 月 日	注文者との 契約日	年 月 日

建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可（更新）年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外		
	事 業 所 整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険		

監 督 員 名		安全衛生責任者名	
権限及び 意見申出方法		安全衛生推進者名	
現 場 代 理 人 名		雇用管理責任者名	
権限及び 意見申出方法		専 門 技 術 者 名	
主 任 技 術 者 名	専 任 非専任	資 格 内 容	
資 格 内 容		担当工事内容	

一号特定技能外 国人の従事の状 況（有無）	有 無	外国人建設就 労者の従事の 状況（有無）	有 無	外国人技能実 習生の従事の 状況（有無）	有 無
-----------------------------	-----	----------------------------	-----	----------------------------	-----

《再下請負関係》

再下請負業者及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

会 社 名 ・事業者ID		代表者名	
住 所 電 話 番 号			
工 事 名 称 及 工 事 内 容			
工 期	自 年 月 日 至 年 月 日	契 約 日	年 月 日

建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可（更新）年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険			
		加入 未加入 適用除外		加入 未加入 適用除外		加入 未加入 適用除外			
	事 業 所 整理記号等	営業所の名称		健康保険		厚生年金保険		雇用保険	

現 場 代 理 人 名		安全衛生責任者名	
権限及び 意見申出方法		安全衛生推進者名	
主 任 技 術 者 名	専 任 非専任	雇用管理責任者名	
資 格 内 容		専 門 技 術 者 名	
		資 格 内 容	
		担当工事内容	

一号特定技能外 国人の従事の状 況（有無）	有 無	外国人建設就 労者の従事の 状況（有無）	有 無	外国人技能実 習生の従事の 状況（有無）	有 無
-----------------------------	------------	----------------------------	------------	----------------------------	------------

作 業 員 名 簿

(年 月 日作成)

事業所の名称
・現場 ID _____
所長名 _____

本書面に記載した内容は、作業員名簿として安全衛生管理や労働災害発生時の緊急連絡・対応のために元請負業者に提示することについて、記載者本人は同意しています。

一次会社名
・事業者 ID _____

元 請 確 認 欄	
提出日	年 月 日
(次)会社名 ・事業者 ID	_____

番号	ふりがな	職種	※	生年月日	健康保険		建設業退職金 共済制度	教 育 ・ 資 格 ・ 免 許			入場年月日
	氏名			年齢	年金保険		中小企業退職金 共済制度	雇入・職長 特別教育	技能講習	免 許	受入教育 実施年月日
	技能者ID				雇用保険						
				年 月 日							年 月 日
											年 月 日
	歳										年 月 日
				年 月 日							年 月 日
											年 月 日
	歳										年 月 日
				年 月 日							年 月 日
											年 月 日
	歳										年 月 日
				年 月 日							年 月 日
											年 月 日
	歳										年 月 日
				年 月 日							年 月 日
											年 月 日
	歳										年 月 日
				年 月 日							年 月 日
											年 月 日
	歳										年 月 日
				年 月 日							年 月 日
											年 月 日
	歳										年 月 日
				年 月 日							年 月 日
											年 月 日
	歳										年 月 日

(注) 1.※印欄には次の記号を入れる。

- ⑧...現場代理人 ④...作業主任者 ((注) 2.) ②...女性作業員 ⑩...18 歳未満の作業員
- ⑨...主任技術者 ③...職 長 ①...安全衛生責任者 ⑥...能力向上教育 ⑦...危険有害業務・再発防止教育
- ⑪...外国人技能実習生 ⑤...外国人建設就労者 ①特...1 号特定技能外国人

(注) 2. 作業主任者は作業を直接指揮する義務を負うので、同時に施工されている他の現場や、同一現場においても 他の作業個所との作業主任者を兼務することは、法的に認められていないので、複数の選任としなければならない。

(注) 3. 各社別に作成するのが原則だが、リース機械等の運転者は一緒でもよい。

(注) 4. 資格・免許等の写しを添付することが望ましい。

(注) 5. 健康保険欄には、左欄に健康保険の名称(健康保険組合、協会けんぽ、 建設国保、国民健康保険)を記載。上記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により、国民健康保険の適用除外である場合には、左欄に「適用除外」と記載。

(注) 6. 年金保険欄には、左欄に年金保険の名称(厚生年金、国民年金)を記載。 各年金の受給者である場合は、左欄に「受給者」と記載。

(注) 7. 雇用保険欄には右欄に被保険者番号の下 4 けたを記載。(日雇労働被保 険者の場合には左欄に「日雇保険」と記載) 事業主である等により雇用保険の適用 除外である場合には左欄に「適用除外」と記載。

(注) 8. 建設業退職金共済制度及び中小企業退職金共済制度への加入の有無につい ては、それぞれの欄に「有」又は「無」と記載。

(注) 9. 安全衛生に関する教育の内容(例：雇入時教育、職長教育、建設用リフト の運転の業務に係る特別教育)については「雇入・職長特別教育」欄に記載。

(注) 1 0. 建設工事に係る知識及び技術又は技能に関する資格(例：登録○〇基幹 技能者、○級○〇施工管理技士)を有する場合は、「免許」欄に記載。

(注) 1 1. 記載事項の一部について、別紙を用いて記載しても差し支えない。

工事事故報告書

令和 年 月 日

監督職員 殿

受注者
現場代理人

工 事 名				工事場所													
発生日時		令和 年 月 日（ 曜日）		時 分		天 候											
災害発生状況・原因		①どのような場所で ②どのような作業をしている時に ③どのような物または環境に ④どのような不安全なまたは危険な状態であって ⑤どのようにして災害が発生したかを詳細に記載する。 また略図を添付する。															
被害状況		人的被害・物的被害を記載															
被災者		氏 名				生年月日		年 月 日（ 歳）		性別		男・女		職 種			
		連絡先												経験年数			
		傷病名				傷病部位				休業見込期間・ 死亡日時				被災場所			
今後の対策																	
所見・状況																	

コンクリートポンプ施工計画書

工事名				工作物名			
圧送業者	名 称			配車予定ポンプ			
	代 表 者 名			メーカ一			
	所 在 地			形 式			
	ポンプ保有台数			最大圧送距離		水平	m
	所 属 協 会 名					垂直	m
配車予定ポンプの性能仕様				配 管			
最 大 輸 送 量		m ³ /h		区 分	径	実延長	水平換算距離
標 準 輸 送 量		m ³ /h		水 平 部 分		m	m
配 送 量 コ ン ト ロ ー ル		可・不可		垂 直 部 分		m	m
配 管 途 中 の 絞 り 管		必要・不要		曲 り 管	R=	m 箇	m
輸 送 可 能 ス ラ ン プ		cm～ cm		〃	R=	m 箇	m
異 物 混 入 防 止 装 置		あり・なし		絞 り 管		箇	m
コンクリートかく拌装置		あり・なし		フレキシブルホース		m	m
逆 転 装 置		あり・なし					
ポンプ・吐出口連絡装置		あり・なし		合 計			m
レディーコンクリートミキスト	工 事 名			コンクリートの種類		普通	
	所 在 地			粗骨材最大寸法		mm	
	コ ン ク リ ー ト 輸 送 時 間	最大 分		呼 び 強 度		N/mm ²	
		標準 分		ス ラ ン プ		cm	
	生コン車配車計画	m ³ 車 台		空 気 量		%	
		m ³ 車 台		コンクリート 温 度 の 範 囲		℃～ ℃	
m ³ 車 台							
労 務 計 画	生コン車誘導員		人		バイブレーター		人
	ポンプオペレーター		人				人
	筒 先 作 業 員						
付表	1. コンクリートポンプ配管図						

上記のとおり作成したので提出します。

令和 年 月 日

監督職員

殿

施工管理担当者

施工管理担当者通知

工 事 名

令和 年 月 日に契約した上記工事について、 工事施工管理基準に基づき施工管理担当者を下記のとおり定めたので通知します。

記

1. 管理担当者 現 住 所
氏 名
生 年 月 日

2. 学歴・資格 最終学校名
卒 業 年 次
資 格
免 許

3. 工事経歴

期 間	工 事 名	発 注 者

様式
第
25
号

監督職員

殿

受注者

令和 年 月 日

工 事 日 報

工 事 名				会 社 名				現場代理人		
年	月	作 業 内 容	作 業 場 所	作 業 量	使 用 機 械		出 役 人 員		使 用 材 料	指示・承認・協議、特記事項
日 (月)						時間		人	kg	
天 候										
気 温										
雨 量										
日 (火)										
天 候										
気 温										
雨 量										
日 (水)										
天 候										
気 温										
雨 量										
日 (木)										
天 候										
気 温										
雨 量										
日 (金)										
天 候										
気 温										
雨 量										
日 (土)										
天 候										
気 温										
雨 量										
日 (日)										
天 候										
気 温										
雨 量										

コンクリート打設 計画表
進行図

令和 年 月 日

[illegible]

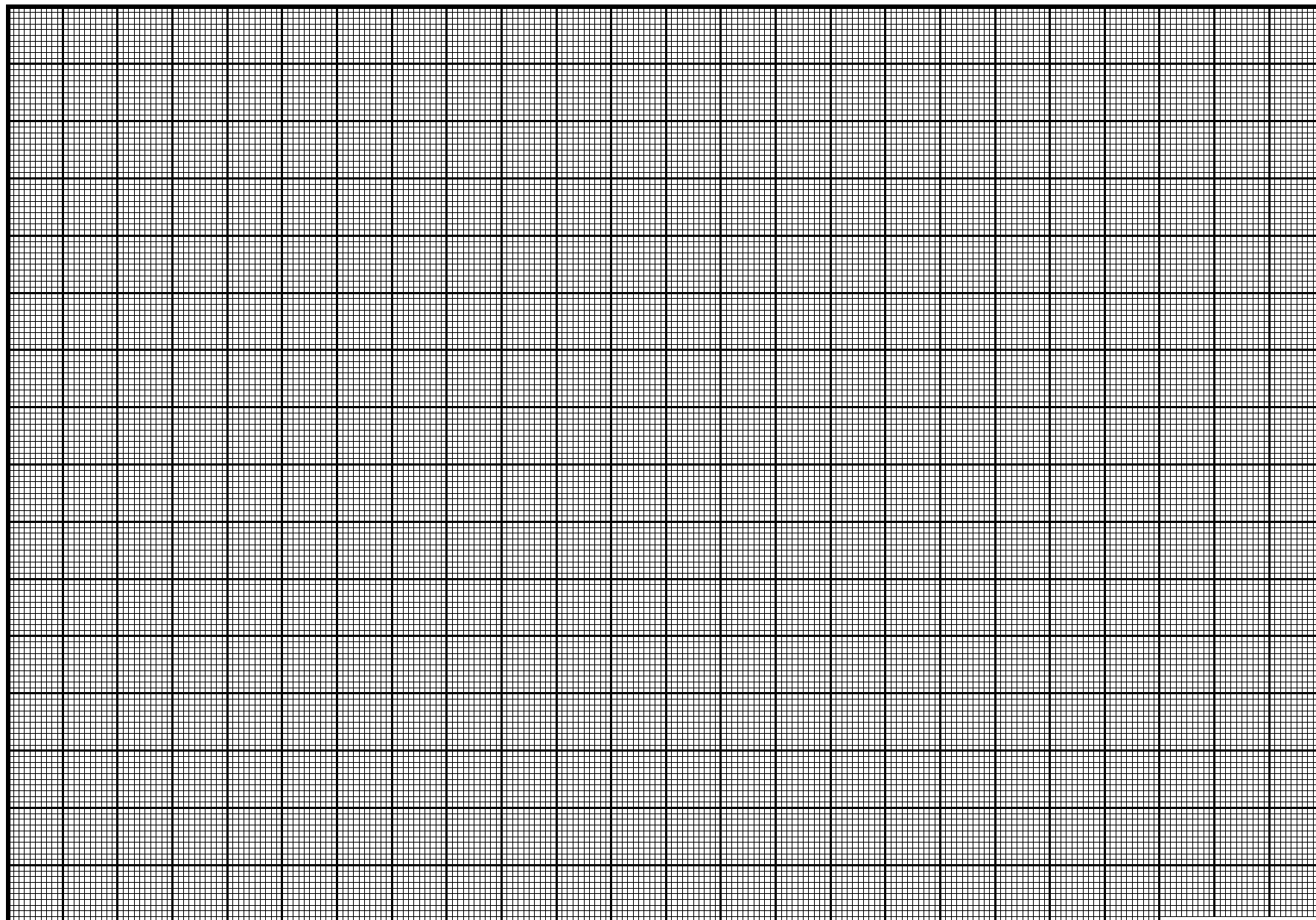
様式
第27号

監督職員

殿

現場代理人氏名

出来形図



出 来 形 集 計 表

月分

工事名				確 認 年 月 日	令 和 年 月 日			現 場 代 理 人		
工 種 ・ 種 別	数 量	単位	出 来 高						備考	
			前 月		本 月		計			
			数 量	進 行 率	数 量	進 行 率	数 量	進 行 率		
				%		%		%		
摘要										

コンクリートのスランプ・空気量試験表

規格限界	スランプ	空気量
最大	mm	%
最小	cm	%

工 事 名		主任技術者								粗骨材の最大寸法					mm					セメントの種類					混和剤					水セメント比					%						
番 号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
測 定 月 日		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
気 温 (℃)																																									
ブ ロ ッ ク 番 号																																									
ス ラ ン プ (cm)	午 前 (x ₁)																																								
	午 前 (x ₂)																																								
	$\frac{(x_1)+(x_2)}{2} = X_1$																																								
	午 後 (x ₃)																																								
	午 後 (x ₄)																																								
	$\frac{(x_3)+(x_4)}{2} = X_2$																																								
	$\frac{X_1+X_2}{2} = \bar{X}$																																								
$ X_1 - X_2 = R$																																									
管 理 限 界 の 計 算		$\bar{X} = \div 5 =$				$\bar{X} = \div 10 =$																																			
		$\bar{R} = \div 5 =$				$\bar{R} = \div 10 =$																																			
		$\bar{X} \pm 1.88 \cdot \bar{R} = \pm$				$\bar{X} \pm 1.88 \cdot \bar{R} = \pm$																																			
		$3.27 \cdot \bar{R} =$				$3.27 \cdot \bar{R} =$																																			
記 事																																									
空 気 量 (%)	午 前 (x ₁)																																								
	午 前 (x ₂)																																								
	$\frac{(x_1)+(x_2)}{2} = X_1$																																								
	午 後 (x ₃)																																								
	午 後 (x ₄)																																								
	$\frac{(x_3)+(x_4)}{2} = X_2$																																								
	$\frac{X_1+X_2}{2} = \bar{X}$																																								
$ X_1 - X_2 = R$																																									
管 理 限 界 の 計 算		$\bar{X} = \div 5 =$				$\bar{X} = \div 10 =$																																			
		$\bar{R} = \div 5 =$				$\bar{R} = \div 10 =$																																			
		$\bar{X} \pm 1.88 \cdot \bar{R} = \pm$				$\bar{X} \pm 1.88 \cdot \bar{R} = \pm$																																			
		$3.27 \cdot \bar{R} =$				$3.27 \cdot \bar{R} =$																																			
記 事																																									

コンクリートの圧縮強度試験表

規格値

N/mm²

工 事 名									主任技術者								粗骨材の最大寸法					mm		セメントの種類						混和剤					水セメント比		%				
番 号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
製 造 月 日		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
試 験 月 日		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
材 令 (日)																																									
養 生 温 度 (℃)																																									
質 量 (kg)	a																																								
	b																																								
	c																																								
破 荷 壊 重 (N)	a																																								
	b																																								
	c																																								
圧 縮 強 度 (N/mm ²)	a																																								
	b																																								
	c																																								
強度平均	$\bar{X} = \frac{a+b+c}{3}$																																								
範 囲	$R_s = \bar{X}_1 - \bar{X}_2 $																																								
	$R_m = \text{供試体差}$																																								
管 理 限 界 の 計 算	$\bar{X} = \div 5 =$								$\bar{X} = \div 10 =$																																
	$\bar{R}_s = \div 4 =$								$\bar{R}_s = \div 9 =$																																
	$\bar{R}_m = \div 5 =$								$\bar{R}_m = \div 10 =$																																
	$\bar{X} \pm 2.66 \cdot \bar{R}_s = \pm$								$\bar{X} \pm 2.66 \cdot \bar{R}_s = \pm$																																
	$3.27 \cdot \bar{R}_s =$								$3.27 \cdot \bar{R}_s =$																																
	$2.58 \cdot \bar{R}_m =$								$2.58 \cdot \bar{R}_m =$																																
記 事																																									

$\bar{X}$ -R (スランプ・空気量) 管理図

工事名		品質特性		主任 技術者		作成者	
-----	--	------	--	-----------	--	-----	--

品質 特性	月 日																													
ス ラ ン プ	$\bar{X}$	(c m)																												
プ	R	(c m)																												
空 気	$\bar{X}$	(%)																												
量	R	(%)																												
記 事																														

工事名		品質特性	圧縮強度	主 任 技術者		作成者	
-----	--	------	------	------------	--	-----	--

月 日																													
$\overline{X}$	N/mm^2																												
R_s	N/mm^2																												
	0																												
R_m	N/mm^2																												
	0																												
記 事																													
予備データ因子																													

様式第33号

ゆ と り の 検 討 表 $\left\{ \begin{array}{l} \text{スランプ} \\ \text{空気量} \\ \text{圧縮強度} \end{array} \right\}$

令和 年 月 日

工 事 名		主任技術者		作成者	
-------	--	-------	--	-----	--

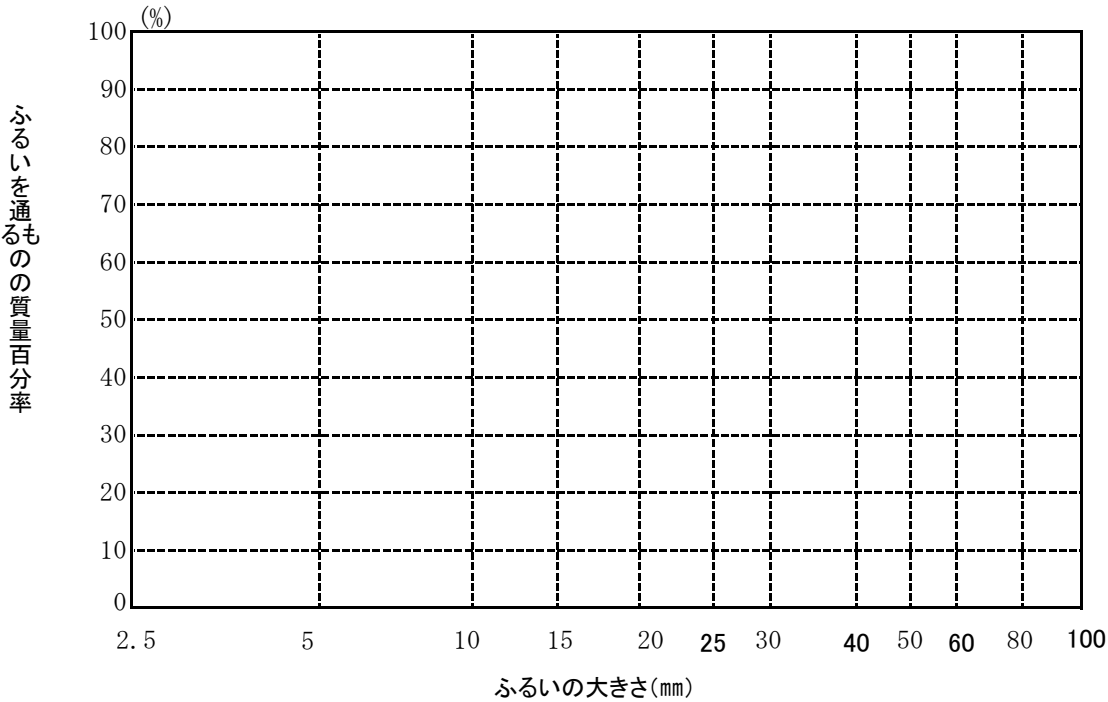
区 分	規 格					測 定 値		ゆとりの 適 否	規格に 対する 合 否	変動係数 C V
	片 側 規格値 S	下 限 規格値 S L	上 限 規格値 S U	規格を 割る確 率 P	規 準 正 規 分 布 の 上 側 確 率 P の 点 K P	$\frac{\bar{S}-\bar{X}}{\hat{\sigma}}$	$\frac{S U-S L}{\hat{\sigma}}$			
スランプ		cm	cm							%
空 気 量		%	%							
圧 縮 強 度	N/mm ²			0.05	1.64					

項 目	ス ラ ン プ	空 気 量	圧 縮 強 度
母 標 準 偏 差 の 推 定 値 $\hat{\sigma}$	$\frac{\bar{R}}{d_2} = \frac{\quad}{1.128}$ =	$\frac{\bar{R}}{d_2} = \frac{\quad}{1.128}$ =	$\frac{\bar{R}}{d_2} = \frac{\quad}{1.693}$ =
コンクリート 標準示方書による 圧縮強度の許容 限 界 の 検 査			$\frac{\bar{S}-\bar{X}}{\hat{\sigma}}$ = >1.64
規格値との照合	$\frac{S U-S L}{\hat{\sigma}}$ = >6~8	$\frac{S U-S L}{\hat{\sigma}}$ = >6~8	
変 動 係 数 C V	$\frac{\hat{\sigma}}{\bar{X}} \times 100$ =	$\frac{\hat{\sigma}}{\bar{X}} \times 100$ =	$\frac{\hat{\sigma}}{\bar{X}} \times 100$ =

粗骨材のふるい分け試験表 (JIS A 1102)

工事名						主任技術者			
試験日						産 地			
ふるい 分け 試験	ふるい の 大 き さ (mm)	第 1 回				第 2 回			
		ふるいごとの残留量		総残留量 (%)	通過量 (%)	ふるいごとの残留量		総残留量 (%)	通過量 (%)
		(g)	累 計			(g)	累 計		
	60								
	50								
	40								
	30								
	25								
	20								
	15								
	10								
	5								
	受 皿								
	計								
試料		最大寸法 (mm) 質量 (g)				最大寸法 (mm) 質量 (g)			

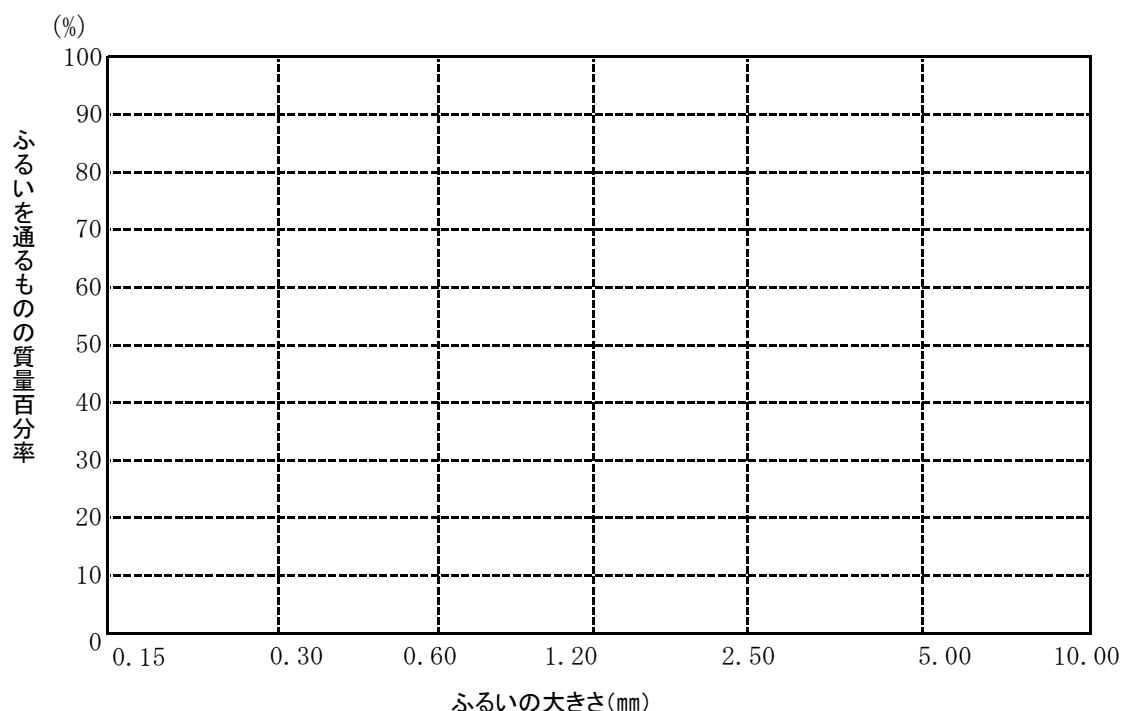
粒度曲線図 最大寸法 mm



粗骨材のふるい分け試験表 (JIS A 1102)

工事名						主任技術者			
試験日		令和 年 月 日		産 地		調 査 者			
ふるい分け試験	ふるいの大きさ (mm)	第 1 回				第 2 回			
		ふるいごとの残留量		総残留量 (%)	通過量 (%)	ふるいごとの残留量		総残留量 (%)	通過量 (%)
		(g)	累 計			(g)	累 計		
	5.0								
	2.5								
	1.2								
	0.6								
	0.3								
	0.15								
	受 皿								
	計								
	粗粒率	_____ = 100				_____ = 100			
平 均	_____ + _____ = 2								

粒度曲線図



骨材の微粒分量試験（JIS A 1103）

試 験 名	骨材の微粒分量			所 属 産 地		試 験 者	
測 定 年月日	室温 (℃)	湿度 (%)	洗う前の乾燥 質量 (g)	洗った後の乾 燥質量 (g)	差引損失質量 (g)	0.075mmふるい を通過する量の 百分率 (%)	摘 要
(注) 0.075mmふるいを通過する量の百分率＝ (洗う前の乾燥質量-洗った後の乾燥質量) / 洗う前の乾燥質量) × 100							
摘 要	精度：2 回行ない測定値と平均値との差 細骨材0.5% 粗骨材0.3%以下						

試 験 名	同上（メスシリンダーによる場合）			所 属		試 験 者	
測 定 年月日	室温 (℃)	湿度 (%)	試料の量 (cc)	泥の量 (cc)	泥の割合 (%)		
(注) 泥の割合＝（泥の量/試料の量）× 100							
摘要	精度：2 回行ない測定値と平均値との差 細骨材0.5% 粗骨材0.3%以下						

細骨材の表面水率試験表 (JIS A 1111、容積法)

[illegible]

精度：2回行い平均値との差 0.3%以下

細骨材の表面水率試験表 (JIS A 1111、重量法)

[illegible]

精度：2回行い平均値との差 0.3%以下

[illegible]

コンクリート配合試し練り修正表

令和 年 月 日

工事名						骨材の産地				
実施年月日		令和 年 月 日				主任技術者			調査者	
セメントの種類		W	C	S	G	混和剤	スランプ	空気量	W/C	その他
(標準配合)示方配合										混和剤名
混合修正	%									
	修正量									
	修正後の単位量									
バッチ量										
表面水修正	%									
	修正量									
試し練りの経過	標準配合									
	1									
	2									
	3									
	4									
最も良い配合										
表面水修正	%									
	修正量									
	修正後のバッチ量									
骨材配合修正	%									
	修正量									
	修正後のバッチ量									
単位量										s/a=
決定単位量										
備考										

令和 年 月 日

監督職員
農林水産技（事務）官 殿

（受注者名）
現場代理人

段 階 確 認 願（第 回）

下記について、段階確認をお願いします。

記

段階確認の内容

工事名			実施希望日	令和 年 月 日		
工 種	細 目 等	品質規格	区 域 等	数量等	呼称	備 考

上記の段階確認について、以下のとおり実施します。

監督職員
農林水産技（事務）官

実施日時	令和 年 月 日 時から	実施者名	
実施場所	☐ 工事現場、 ☐ 製作工場、 ☐ （実施場所）		
実施方法	☐ 臨 場、 ☐ 机 上		
必要書類	☐ 設計図書、 ☐ 測量結果、 ☐ 出来形図等、 ☐ 品質規格証明等 ☐ 施工管理記録、 ☐ 写真、 ☐ （その他必要書類等）		
特記事項			

令和 年 月 日 の段階確認の結果、設計図書のとおり施工されて
☐いる。 ☐いない。 ☐詳細については、別途指示する。

令和 年 月 日

監督職員
農林水産技（事務）官

（主 旨）

本様式は、受注者が段階確認を受ける必要がある場合に監督職員に提出するものである。

（作成上の注意）

該当する□内にレを記入すること。

様式第43-1号
(様式中間括-2)

工 事 出 来 高 内 記 書

[illegible]

備考 1 共通仮設費、現場管理費及び一般管理費等は、一括諸経費として直接工事費の出来高比率により算出する。

2 工種については、契約金額の数量の項目を発注者が記入し、単価金額以下の項目については受注者が記入する。

様式第43-2号
(様式中間払-3)

検査済材料費計算書

工 事 名													
品 名	検 査 年月日	設 計 数 量			検 査 数 量			検査合格数量			単 価	金 額	備 考
		規 格	数 量	単位	規 格	数 量	単位	規 格	数 量	単位			

- 備考 1 設計数量は、契約上の数量をいい、受注者が記入する。
2 検査数量及び検査合格数量は、発注者が確認した数量とする。

令和 年 月 日

契約担当官等名

官 職 ・ 氏 名 殿

受注者 住所
氏名

工 事 完 成 通 知 書

- 1 工 事 名
- 2 工 事 場 所
- 3 請負代金額 ￥
- 4 工 期 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
- 5 完成の範囲 指定部分
- 6 指 定 部 分

上記工事は、本日完成したので通知します。

監督職員	令和 年 月 日
経 由	氏名
記 事	

(作成上の注意)

- 1 「指定部分」は、指定部分の内訳が必要な場合記載すること。

令和 年 月 日

契約担当官等名
官 職 ・ 氏 名 殿

受注者 住所
 氏名

工 事 目 的 物 引 渡 書

工 事 名
上記工事について、令和 年 月 日既済部分検査に合格したので、指定部分に係る目的物を
本日引き渡します。

監督職員	令和 年 月 日
経 由	氏名
記 事	

様式第46号 [第38条関係]

出来高内訳書

[illegible]

(作成上の注意)

- 1 工種、種別、細別、単位、数量は、設計図書に示されたものを記入すること。
- 2 単価、金額は、受注者側が見積もった単価、金額とすること。

令和 年 月 日

契約担当官等名
官 職 ・ 氏 名 殿

受注者 住所
氏名

修 補 完 了 通 知 書

- 1 工 事 名
- 2 工事場所
- 3 修補期限 令和 年 月 日

令和 年 月 日付けをもって不合格通知を受けた上記工事の修補が完了しましたので
通知します。

監督職員	令和 年 月 日
経 由	氏名
記 事	

様式第48号【第34条関係】

令和 年 月 日

契約担当官等名

官 職 ・ 氏 名 殿

受注者 住所
氏名

部 分 使 用 同 意 書

工 事 名

令和 年 月 日付け〇森 第 号で協議のあったこのことについて、下記のとおり同意します。

記

- 1 使用目的
- 2 使用部分
- 3 使用期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
- 4 そ の 他

監督職員	令和 年 月 日
経 由	氏名
記 事	

履 行 報 告 書

工事名			
工 期	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで		
日 付	令和 年 月 日 (月分)		
月 別	予定工程 % () は工程変更後	実施工程 %	備 考
(記事欄)			

監督職員

殿

受 注 者

現場代理人

- (作成上の注意)
- 1 報告は、原則毎月とし、監督職員へ提出すること。
 - 2 予定工程は、初回報告時に完成までの予定出来高累計を記入すること。
 - 3 実施工程は、当該報告月までの出来高累計を記入すること。

令和 年 月 日

監督職員
農林水産技（事務）官 殿

（受注者名）
現場代理人

現場発生品調書
（第 回）

工事の施工によって生じた現場発生品について、下記のとおり引き渡します。

記

現場発生品の内容

工 事 名						
引 渡 希 望 時 期						
工 種	品 名	品 質 規 格	数 量	呼 称	生産等区分	引 渡 場 所

（引渡場所が設計図書に記載されていない場合）

現場発生品（品名等）の引渡場所について、上記のとおり指示する。

監督職員
農林水産技(事務)官

（主 旨）
本様式は、受注者が監督職員に現場発生品を引き渡す場合に提出するものである。

- （作成上の注意）
- 1 生産等区分には、解体材、発生材等を区分して記入すること。
 - 2 引渡場所が設計図書に記載されていない場合は、監督職員の指示によること。

別 添 様式第51号

様式 8 ①

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況

工事名		受注者名	
項目	評価内容	備考	
☐ 高度技術 工事全体を通じて他の類似工事に比べて、得意な技術力	☐ 施工規模	対象構造物の高さ、延長、施工（断）面積、施工深度	
	☐ 構造物固有	複雑な形状の構造物 既設構造物の補強、特殊な撤去工事	
	☐ 技術固有	特殊な工種及び工法 新工法（機器類を含む）及び新材料の適用 各種調査等の工事	
	☐ 自然条件等	特殊な土壌。地質の影響 湧水、地下水の影響 制約の厳しい工事用道路・作業スペース等 気象現象の影響 資材運搬の制限の影響 動植物等への配慮、山林砂防工の適用の有無	
	☐ 社会条件等	埋設物等の地中内の作業障害物 鉄道・供用中の道路・建築物等の近接施工 周辺住民、周辺環境、景観への配慮対策 廃棄物処理 現道上の交通規制	
	☐ 現場での対応	災害等での臨機の措置 施工状況（条件）の変化の対応	
	☐ その他		
☐ 創意工夫 「高度技術」で評価するほどでない軽微な工夫	☐ 準備・後片付け		
	☐ 施工関係	施工に伴う機械、器具、工具、装置類 二次製品、代替品の利用 施工方法の工夫 施工環境の改善 仮設計画の工夫 施工管理、品質管理の工夫 自然環境への影響軽減の工夫	
	☐ 品質関係		
	☐ 安全衛生関係	安全施設・仮設備の配慮 安全教育・講習会・パトロールの工夫 作業環境の改善 交通事故防止の工夫	
	☐ 施工管理関係		
	☐ その他		
☐ 社会性等 地域社会や住民に対する貢献	☐ 地域への貢献等	地域の自然環境保全、動植物の保護 現場環境の地域への調和 地域住民とのコミュニケーション ボランティアの実施	

1. 該当する項目に□に✓マーク記入。
2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理。

様式 8 ②

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工 事 名			
項 目			
提 案 内 容		評価内容	
(説明)			
(添付図)			

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別様とする。

(任意様式 参考例1「施工計画書 工事概要」)

工 事 概 要

(1) 工 事 名 ○○○○○○治山工事

(2) 工事場所 ○○郡○○町○○

(3) 工 期 令和 年 月 日から
 令和 年 月 日まで 日間

(4) 請負代金額 ￥

(5) 契約年月日 令和 年 月 日

(6) 工事内容

(7) 発 注 者

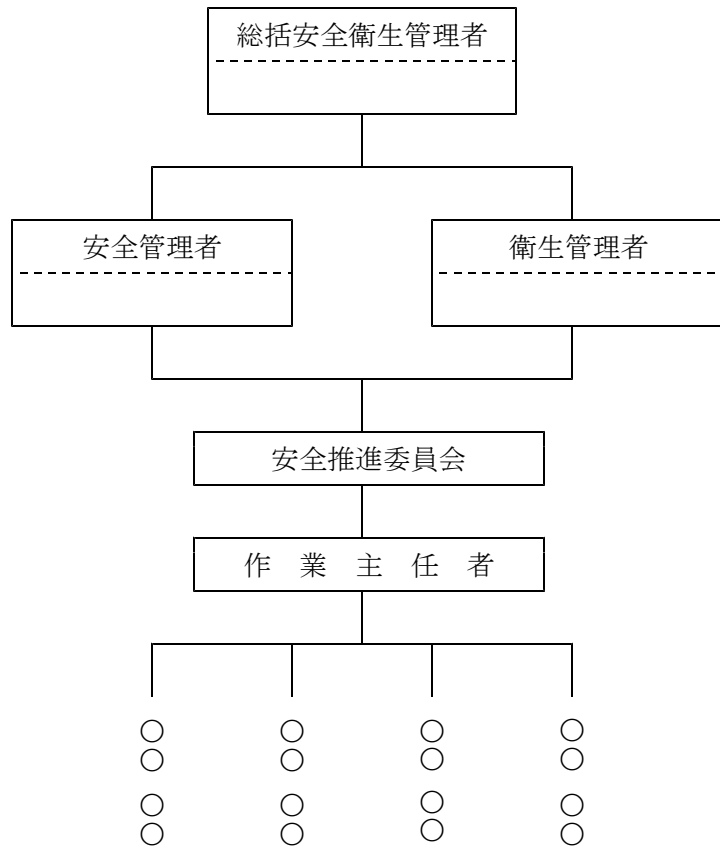
(8) 監督職員

(9) 特記事項

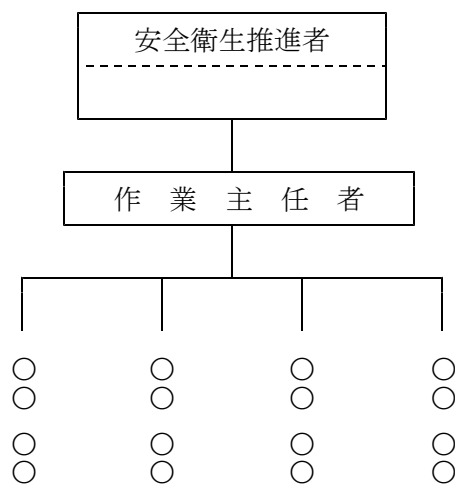
(任意様式 参考例 2 「施工計画書 安全管理」)

4 安 全 管 理

(1) 安全管理組織図 (労働者が常時 5 0 人以上の場合)



(2) 安全管理組織図 (労働者が 1 0 人 ~ 5 0 人未満の場合)



(3) 工事安全管理対策

(4) 火災防止について

(任意様式 参考例 3 品質管理基準 様式 3 0、3 1 に変えて使用してもよい)

コンクリート記録表

工 事 名 ○○治山工事

作成者氏名 ○ ○ ○ ○

月日	天候	気温 ℃	構造物名	位 置	コンクリ ートの 種 類	打設量 m ³	区 分		スランプ cm		空気量 %		表面水量 %		テストピース			テストハンマー試験			締固方法	養生方法別期間	型枠取外し 月 日
							現場 打ち	レミ コン	設計	実行	設計	実行	細	粗	番号	経過 日数	強度 N/ mm ²	カ所名	経過 日数	強度 N/ mm ²			
8 ／ 26	晴れ	20	谷止工	①	B B	43		○	5.0	6.0	4.5	4.1			①		18.3				バイブレーター	散水養生	9月 4日
															②	28	18.9	①	28	19.3			
															③		18.4						
8 ／ 27	曇り	19	〃	②	〃	100		○	5.0	5.5	4.5	4.8			①		19.6				〃	〃	9月 5日
															②	28	18.2	②	28	19.9			
															③		19.2						
8 ／ 29	〃	19	〃	③	〃	90		○	5.0	4.5	4.5	4.4			①		19.6				〃	〃	9月 7日
															②	28	20.2	③	28	21.2			
															③		19.7						
8 ／ 31	晴れ	23	〃	④	〃	86		○	5.0	5.0	4.5	4.3			①		18.8				〃	〃	9月 9日
															②	28	20.0	④	28	21.2			
															③		19.7						
9 ／ 2	〃	20	〃	⑤	〃	98		○	5.0	4.0	4.5	4.8			①		20.9				〃	〃	9月11日
															②	28	20.7	⑤	28	21.4			
															③		19.7						
9 ／ 3	〃	25	〃	⑥	〃	110		○	5.0	5.0	4.5	4.0			①		18.5				〃	〃	9月12日
															②	28	20.0	⑥	28	21.5			
															③		20.0						